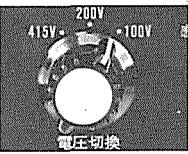
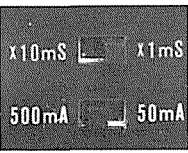


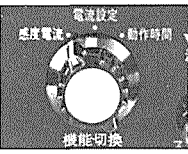
■ 感度電流の測定



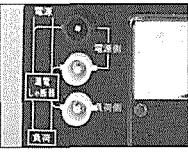
電圧切替スイッチ を、漏電遮断器の使用電圧にセットしてください。セットを間違えま
すと電源ヒューズ(0.1A)が切れます。



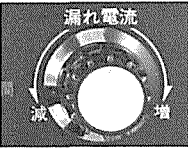
感度電流切替スイッチ は、漏電遮断器の定
格感度電流が、50mA以下の場合は“50mA”に、
50mAをこえ500mA以下の場合は“500mA”にセ
ットします。



機能切替スイッチ を“感度電流”にセットし、
漏れ電流ツマミ を“減”にします。



電源側測定リード線 はテストの“電源側”端
子に、負荷側測定リード線 はテストの“負荷
側”端子に接続します。測定リード線を漏電遮
断器に結線する場合、負荷側測定リード線の
接続は、必ず“電源側”端子の極と同様にな
るように注意してください。異極に接続する
と電流側ヒューズ(3A)が切れます。

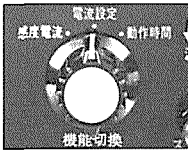


“ON”にした漏電遮断器の負荷側に、負荷側測
定リード線 を押しあて、電流計の値に注意
しながら 漏れ電流ツマミ を“減”から除々
に“増”に回します。

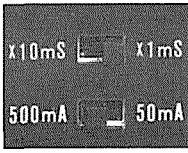


漏電遮断器が遮断したときの電流値を読みま
す。再度遮断電流値を確認したい場合には
機能切替スイッチ を“電流設定”にセットし
てください。

■ 動作時間の測定



機能切替スイッチ を“電流設定”にセットし
ます。



漏電遮断器の定格動作時間が1秒までの場合
は“×1ms”に、1秒以上10秒までの場合は
“×10ms”に 動作時間切替スイッチ をセッ
トします。



漏れ電流ツマミ を回し
て電流計が漏電遮断器の
定格感度電流を指示する
ようにセットします。



機能切替スイッチ を“動作時間”にセットし
ます。

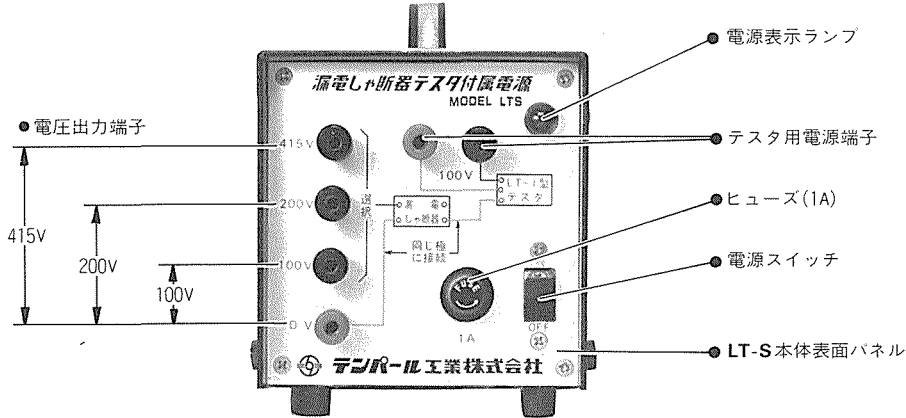


リセットボタン を押して、動作時間表示を
“0”にし、“ON”にした漏電遮断器の負荷側に
負荷側測定リード線 を押しあて、スタートボ
タン を押します。

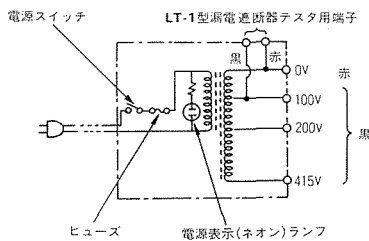


動作時間表示装置 に表示された数値が動作
時間です。

LT-S型
電源装置



■ 内部回路図



■ 定格仕様

型 式	LT-S
電 源	AC100V
周 波 数	50/60Hz共用
出 力 電 圧	AC100、200、415V(端子切替)
容 量	100VA
寸法(タテ×ヨコ×フカ)	110×110×230mm
標 準 価 格 (円)	63,400